

ニュース② 4月17日(土)川原川公園がオープンします!

県と市で整備を進めてきた高田町の川原川公園が、下記のとおりオープンします。自然を身近に感じられる公園になっていますので、ぜひご利用ください。

- 日時 令和3年4月17日(土) 午前10時予定
- 場所 高田町字川原付近



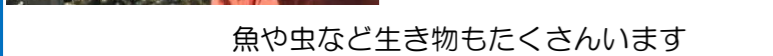
川を渡る沈下橋



緩やかな川岸
(川に入る際は十分に気をつけてください)



過去の見学会の様子



魚や虫など生き物もたくさんいます

問い合わせ先 陸前高田市建設部都市計画課 ☎54-2111(内線302)
大船渡土木センター河川港湾課 ☎27-9919

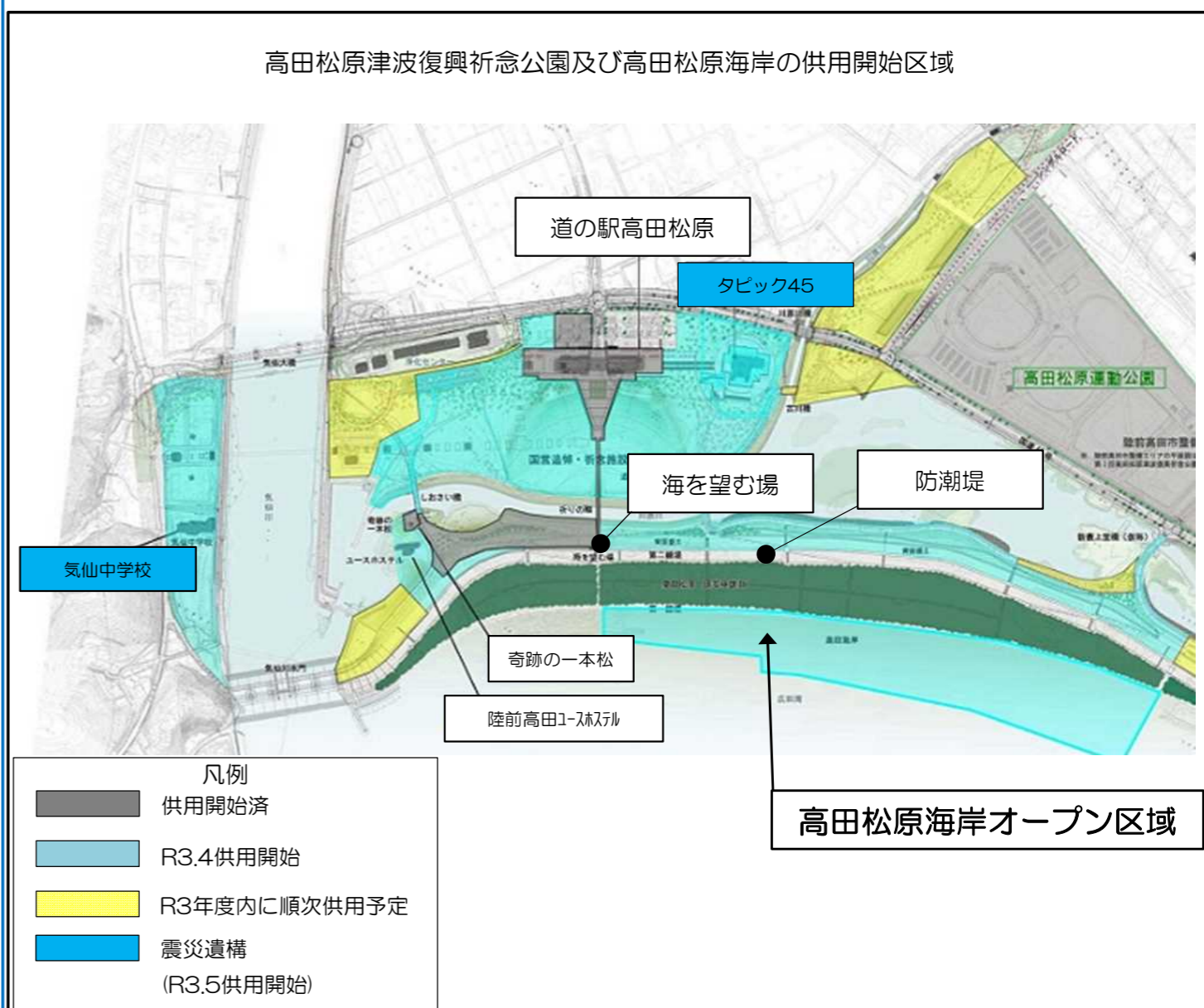
復興News 陸前高田

ニュース① 4月1日(木)高田松原海岸がオープンします!

県による復旧事業が進められてきた高田松原海岸と、令和元年9月に一部がオープンした高田松原津波復興祈念公園が、下記のとおりオープンしますので、ぜひご利用ください。

- 日時 令和3年4月1日(木) 午後2時予定
- 供用開始区域 以下の図面のとおり

※立入りを制限する区域がありますので、現地にある看板等の指示に従っていただきますようお願いいたします。



※高田松原海岸には、高田松原津波復興祈念公園「海を望む場」から、防潮堤を通過して、入場出来ます。

問い合わせ先 陸前高田市地域振興部観光交流課 ☎54-2111(内線421~424)
大船渡土木センター 河川港湾課 ☎27-9919、復興まちづくり課 ☎26-1951

震災前の高田松原

白砂青松の名勝高田松原は、約350年前から先人たちが松の植林を行い、市民の手で守り育ててきたもので、自然が織りなす、まさに陸前高田市の象徴とも言える存在でした。約2kmに広がる砂浜は、夏には多くの海水浴客でにぎわい、松に囲まれた遊歩道は市民の憩いの場となっていました。



白砂青松の高田松原



高田松原海水浴場のにぎわい



高田松原のハマヒルガオ



高田松原花火大会

震災による被害状況

東日本大震災の津波により、高田松原では、約7万本ともいわれた松林が「奇跡の一本松」を残して流失したほか、砂浜も震災による地盤沈下と津波によりその9割が消失しました。



震災直後の状況（平成23年3月29日撮影）



高田松原海岸の復旧に向けて

県では、平成26年3月に高田地区海岸養浜技術検討委員会を設立し、砂浜の回復（養浜）に向けた技術的検討を重ねました。検討結果を踏まえ、平成27年秋から試験施工を実施し、平成28年度には試験施工結果の経過観察と効果検証を行いました。

平成29年10月から試験施工200mを含む延長1,000mの本格施工に着手し、平成31年3月に砂の投入が完了しました。その後、経過観察を行い砂浜の安全が確認されたことから、今回オープンに至りました。



本格施工完成後（H31.4）



現場見学会の様子（H28.8）

高田松原の松林の再生に向けて

高田松原の松林の再生は、県が防災林造成事業として実施してきました。平成26年度から盛土工事を実施。平成28年10月の試験植栽を経て、平成29年5月27日に市民をはじめ県内外から400人が参加した「高田松原再生記念植樹祭」を開催し、本植栽がスタートしました。以来、マツノサイセンチュウ抵抗性品種のアカマツ・クロマツ4万本を8haに植栽する事業が進められてきました。

なお、4万本のうち1万本は、市民協働のエリアとして、「NPO法人高田松原を守る会」が、市民参加の植樹祭を開催してきました。



植樹が進む高田松原（R3.2）



高田松原再生記念植樹会（H29.5）

問い合わせ先

陸前高田市地域振興部観光交流課 ☎54-2111(内線421~424)
大船渡土木センター 河川港湾課 ☎27-9919、復興まちづくり課 ☎26-1951